

さかどばし
坂戸橋

優美なアーチは国の文化財
春は桜のトンネル

1933(昭和8)年に完成した優美な鉄筋コンクリートアーチ橋。
建設当時、鉄筋コンクリートアーチ橋としては、我が国最大のスパンを誇った。
コンクリートでありながら木彫の面取りを採り入れ、柱は上に細くそそり立つ。
2010(平成22)年に国の登録有形文化財に登録され、信濃の橋百選に選定されている。



桜が映える、優美な
鉄筋コンクリートのアーチ橋



information

- アクセス
松川ICから10km
車→20分
- 所在地
中川村大草～片桐



(国土地理院の数値地図50000(地図画像)を使用)



坂戸は古くからの渡船場だった。つり橋が架けられたのは明治時代だが、危険な上に維持管理に苦勞した。大正期からは堅固で安全な橋の架設の要望が高まった。

橋の完成を喜んだ住人たちは、周辺に多くの桜やツツジを植えた。その後の努力もあり、春は橋詰が桜のトンネルのようになり、ドライバーがひと休みするほどの名所となっている。